

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	少年自然の家管理運営					所管	教育委員会		
							学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和 3 5 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立少年自然の家条例					
	事業対象	区立小学校及び中学校、区内社会教育登録団体並びに区内在住及び在勤者							
	事業目的	すぐれた自然環境の中で、集団宿泊生活をつうじて心身ともに健全な少年の育成を図るとともに、区民の健康増進及び余暇活動を促進する。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 区立小学校及び中学校の校外施設としての「霧ヶ峰学園」の管理運営 区内在住及び在勤者が利用する際のサービスの提供 							
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	施設の管理運営業務						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	年間開館日数	日	316	318	319	317		
		小中学校宿泊日数(貸切)	日	51	47	51	51		
	成果指標	利用人数	人	15,000	14,258	14,764	14,569		
		利用率	%	33.0	27.5	31.5	32.2		
	決算額 (単位：千円)				82,824	80,397	79,319		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,951	5,213	8,114		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			77,857	76,240	76,861		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			4,968	4,158	2,459		
		総経費			88,776	85,611	87,434		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			9	9	9			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
	一般財源(区負担額)			88,767	85,602	87,425			
前回評価から改善した事項	指定管理者と協力し、近隣のスキー場や積雪状況など区ホームページで情報提供し、冬季の利用促進に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	学校教育や社会教育における自然体験や集団生活を行う活動の場として、各種団体からのニーズが高まっている。						
	効率性	3	指定管理者制度の導入により、施設の管理運営コストを低減し、事業の効率化を図っている。						
	手段の適切性	3	指定管理者により運営コストの低減と利用者サービスが向上しており、学校教育活動のほか、区民の余暇活動の場としても有効に活用されている。						
目的達成度	3	指定管理者によるサービス向上により、社会教育団体などの利用が増加傾向にある。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
指定管理者による円滑な施設運営が行われている。引き続き経費削減や施設の安全確保に努めるとともに、指定管理者の自主事業や施設PR方法を工夫し、利用向上を図っていく。						維持			